PROTECH®

コンパクトライブスイッチャー

VSE-200

取扱説明書

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
なお、取扱説明書は必要に応じてご覧になれるよう
大切に保管してください。

安全上の注意　必ずお守りください。

プロテック商品共通　別売ＡＣで使用される場合を含む

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、
必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を
次の表で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

設置について

 警告

■不安定な場所におかない！	■電源コードに重い物を乗せない！	■水場に設置しない！
禁止 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。	禁止 下敷にならないよう注意してください。コードが傷ついて、火災・感電をおこすおそれがあります。	水場使用禁止 火災・感電の原因となります。

異常時の処理について

 警告

■本機を落としたり、破損した場合は電源スイッチを切り、電源を抜く！ 電源を抜く そのまま使用すると、火災・感電をおこすおそれがあります。	■本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！ 電源を抜く そのまま使用すると、火災・感電をおこすおそれがります。	■本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！ 電源を抜く そのまま使用すると、感電・事故をおこすおそれがあります。 ●お買い上げの販売店に御相談ください。
■煙りが出ている、変なにおいや音がする等の異常状態の場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！ 電源を抜く	■電源コードが痛んだ場合は、交換する！ そのまま使用すると、感電・事故をおこすおそれがあります。 ●お買い上げの販売店に御相談ください。	

安全上の注意　必ずお守りください。

使用方法について

警告

■本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない！

禁止

こぼれて、本機内部に入ると、故障や事故をおこすおそれがあります。

■機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない！

禁止

火災・感電の原因となります。

■本機を改造しない！

分解禁止

火災・感電の原因となります。

■水場で使用しない！

水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

■本機の裏フタ・キャビネット・カバー等をはずさない！

分解禁止

感電の原因となります。
点検・整備・修理は
販売店にご依頼ください。

■機器がぬれたり、水が入らないようにする！

禁止

火災・感電をおこす
おそれがあります。
雨天・降雪中・海岸・
水辺での使用は特にご
注意ください。

使用方法について

注意

■本機の上に重い物を置かない！

禁止

バランスがくずれて、落下して、けがの原因になります。

■本機に乗らない！

禁止

倒れたり、こわれたりして、けがの原因になります。

■使用しない時は、安全のため電源を抜く！

電源を抜く

火災・感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、電源を抜き、外部のコードをはずす！

電源を抜く

コードが傷つき、
火災・感電の原因
となることがあります。

お手入れについて

■お手入れの際は安全のため、スイッチを切り、電源を抜く！

電源を抜く

感電の原因となることがあります。

■１年に１度くらいは、販売店に内部掃除の相談を！

本機の内部にほこりがたまったまま、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。

目次

安全にお使いいただくためにお守りください・・2～3

ご使用にあたってのお願い・・2～3

各部名称と働き・・5～8

正面パネル・・・5

メインパネル（前面）・・6

コネクタパネル・・・7～8

主な使用方法・・9～14

基本的な1人2カメ接続方法・・9～11

カメラ調整・・・12～13

VSE200調整・・・13

カメラ操作・・14

オプション・・・15

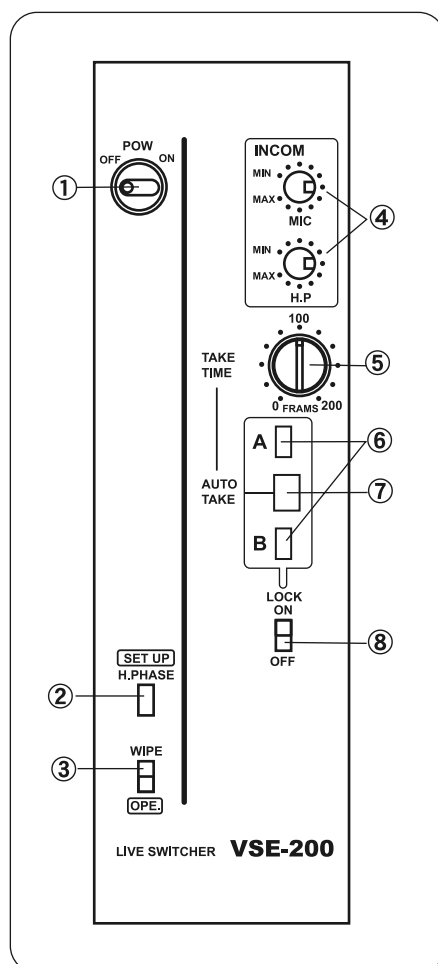
2人2カメ標準システム図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

1人2カメ標準システム図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

外観図・・18

主な仕様・・19

各部名称と働き

正面パネル

①POWERスイッチ

ソニーリチュームタイプバッテリーボルダー又はキャノン4Pから供給された電源をON/OFFします。

（注）このスイッチがOFFでもカメラ側には電源供給されます。

②H.PHASE調整モニタ

カメラA（IN A）のH.PHASEの調整状態を表示するLED, H.PHASEがあっていない場合は赤色、カメラの調整を行い位相が合うと緑色に変化します。

③SET UPスイッチ

WIPE側にするとPGM OUTの下半分にカメラBの映像、上半分にカメラAの映像が表示されます。カメラA,B共にカラーバーにして、SC及びH.PHASEの調整を行います。調整後はOPE.にして運用します。

④INCOMボリューム

コネクタパネルのINCOM（Φ3.5）(⑨)に接続されたヘッドセット（FL-301）のMICレベルとH.Pレベルを調整するボリュームです。

⑤TAKE TIMEボリューム

AUTO TAKEスイッチによるオートテイクタイムを0〜200フレームの間で調整するボリュームです。
このボリュームを0にセットするとカットとなります。

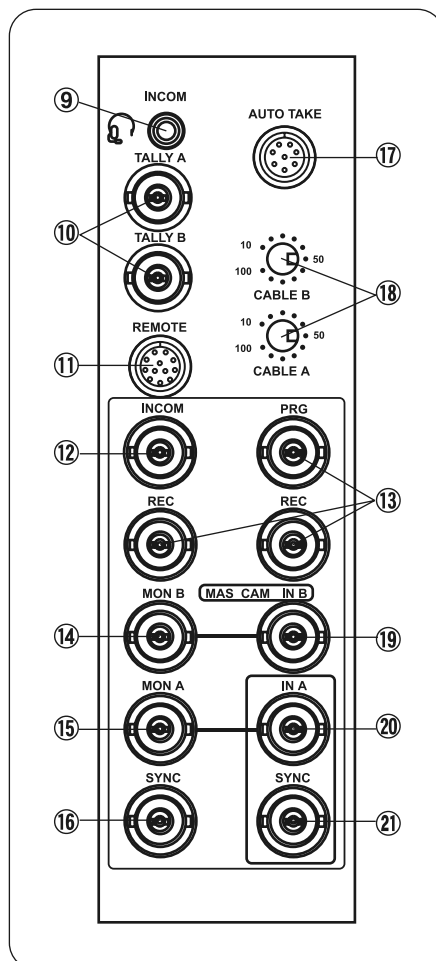
⑥A,B出力表示灯

カメラA,Bの出力状態を表す表示LED、カメラA又はBが出力されている時はA又はBのみが点灯します。
オートテイク途中では両方点滅しREMOTEのレバーによる手動MIXの時は両方が点灯します。

⑦AUTO TAKEスイッチ

本体でオートテイクを行う場合に使うスイッチです。このスイッチを押すとTAKE TIMEの時間がかかってAからB、BからAと出力が変化します。

⑧AUTO TAKE LOCKスイッチ

AUTO TAKEスイッチ(⑧)の機能をロックさせ動作しないようにするスイッチです。このスイッチをONにしても外部からの動作は可能です。

⑨INCOMヘッドセットコネクタ

インカムを使用する場合にヘッドセット(FL-301)を挿入するコネクタです。

⑩TALLY A,Bコネクタ

別売のタリーユニットを使用する場合にBNCケーブルにて接続するコネクタです。

⑪REMOTEコネクタ

レバーキット(VSE-RM200)を接続するコネクタです。

⑫INCOMラインコネクタ

弊社製インカムFD-300AをBNCケーブルにて接続するコネクタです。

⑬PGM,REC 出力コネクタ

エフェクトのかかったビデオ信号を出力するコネクタです。収録用、モニタ用ビデオ出力として使用します。

⑭MON B 出力コネクタ

カメラB（INB）のビデオ信号をモニターするコネクタです。この出力は専用のバッファアンプを内蔵しております。

⑮MON A 出力コネクタ

カメラA（INA）のビデオ信号をモニターするコネクタです。この出力は専用のバッファアンプを内蔵しております。

⑯SYNC 出力コネクタ

外部同期（GENLOCK）信号出力用コネクタです。デッキ等のVSE-200に接続され機器を同期をとる場合に接続します。

⑰AUTO TAKEコネクタ

付属のAUTO TAKEスイッチ又は弊社製品（AS-520(8p)）を接続するコネクタです。RECボタンを押すことによりオートテイクを動作させせることが出来ます。

⑱CABLE A,Bボリューム

カメラA,Bのケーブル長によるビデオレベルの違いを正しく合わせる調整ボリューム。

⑲IN Bコネクタ

カメラBのビデオ信号（コンポジェット）を接続するコネクタです。非同期のカメラ（民生用カメラ）を接続できます。

⑳IN Aコネクタ

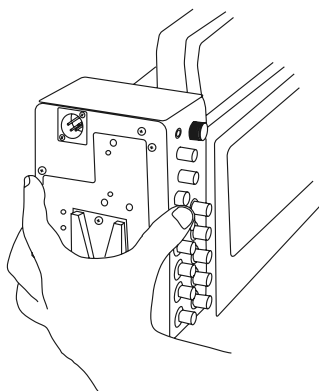
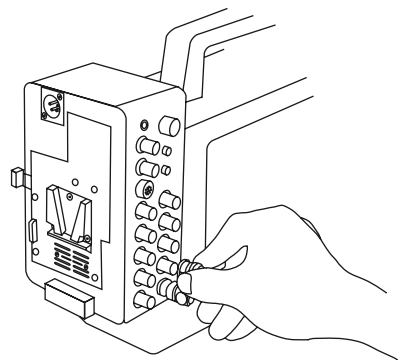
カメラAのビデオ信号（コンポジェット）を接続するコネクタです。オプションのケーブル（TU-200内）を使用されるとコンパクトにまとめられます。業務用カメラ（GENLOCK端子有）を接続します。

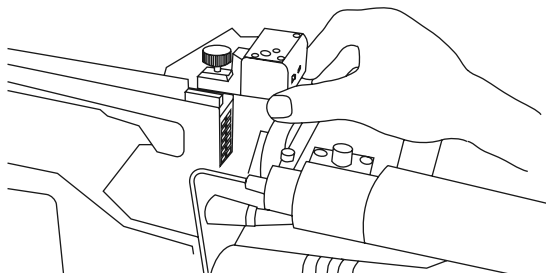
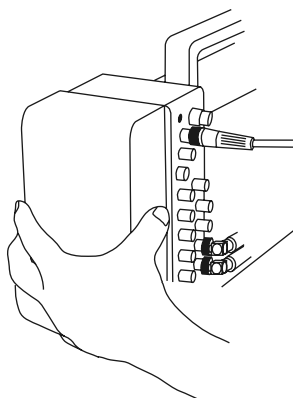
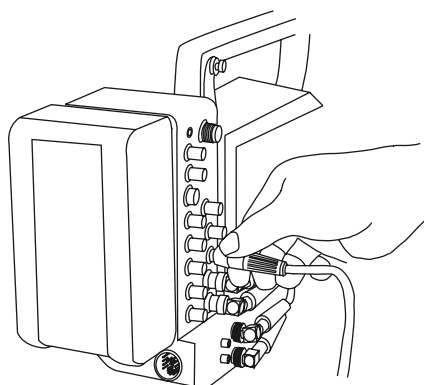
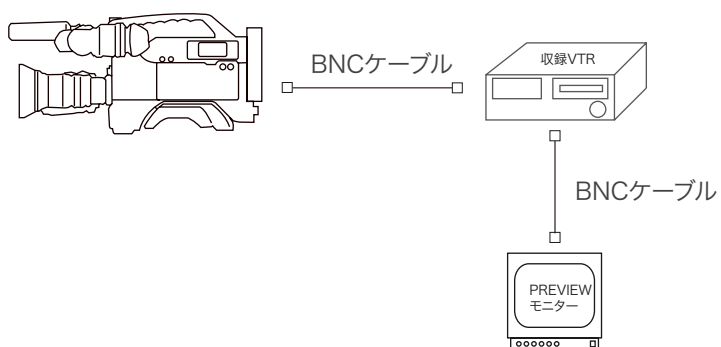
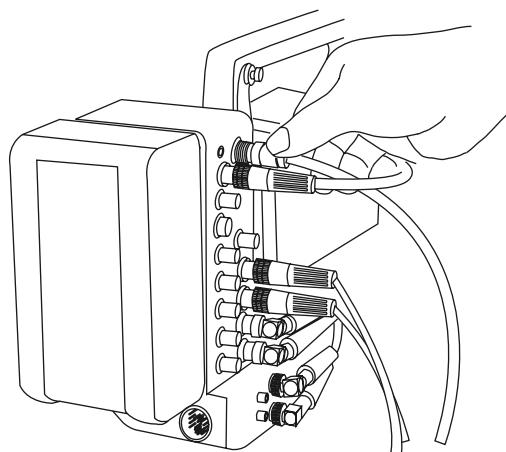
㉑SYNCコネクタ

カメラAのGENLOCK INと接続するコネクタです。カメラBの信号から同期信号を作り出力します。
オプションのケーブル（TU-200内）を使用されるとコンパクトにまとめられます。

主な使用方法

■基本的な１人２カメ接続方法

1. カメラのバッテリー取付部にVSE-200をVシューにて固定します。

2. ２本のBNCケーブルにてVSE-200のIN Aとカメラの VIDEO OUT、VSE-200のSYNCとカメラの GENLOCKとBNCケーブルにて接続します。

カメラ		VSE-200
VIDEO OUT	ー	IN A
GENLOCK	ー	SYNC

3. タリーユニット（別売TU-200）を使用される場合は取手の前部又はビューファーのアクセサリーシューに取付けます。
タリーユニットのコネクタとVSE-200のTALLYAをBNCーブルにて接続します。

4. VSE-200にバッテリー、ACアダプタ等を取付けた後カメラを三脚に固定します。

5. VSE-200のIN BBにもう一台のカメラのVIDEO出力をBNCケーブルにて接続します。そのカメラは
同期入力のないカメラ(民生用カメラ)で良い。

6. VSE0-200のRECと収録用VTRのVIDEO INをBNCケーブルにて接続します。収録用VTRのVIDEO
OUTをモニタに接続します。

7、オートテイクスイッチ（AR-50）を三脚のハンドルに固定しVSE-200のAUTO TAKEに接続します。

8. 収録用VTRの音声を入力を会場からのLINEもしくはマイクを接続します。これでVSE-200の2カメ収録の接続が完了です。

■カメラ調整

カメラAのH.PHASE（水平位相）とS,C（サブキャリ）の調整を行います。調整方法はカメラメーカー、機種によって異なりますのでカメラの取扱説明書を参照して下さい。

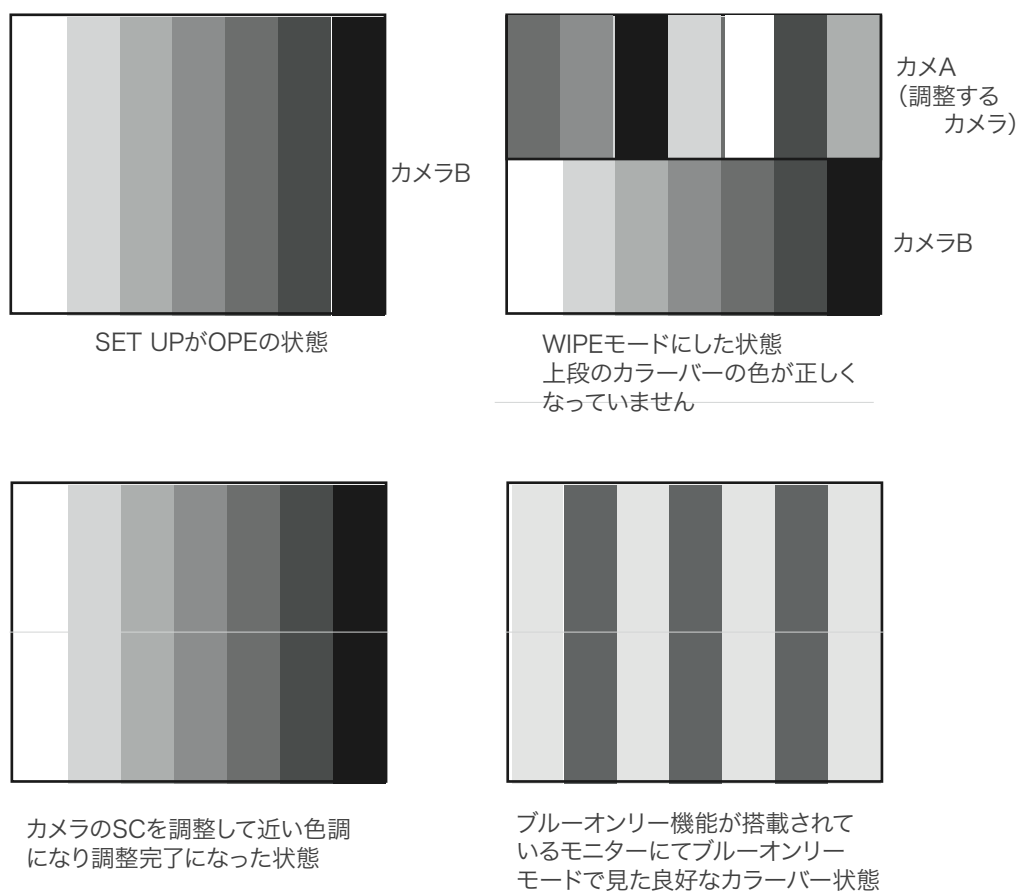
①S,C（サブキャリ）の調整

1. 2台のカメラにカラーバーを発生させます。（カラーバーの発生方法はカメラの取扱説明書を参照下さい。）
2. VSE-200のSET UPスイッチをWIPEに切り換えます。
3. REC OUTに接続されたモニターを見ながらカメラのS,C（サブキャリ）を調整します。

SET UPがOPEの状態

WIPEモードにした状態
上段のカラーバーの色が正しくなっていません

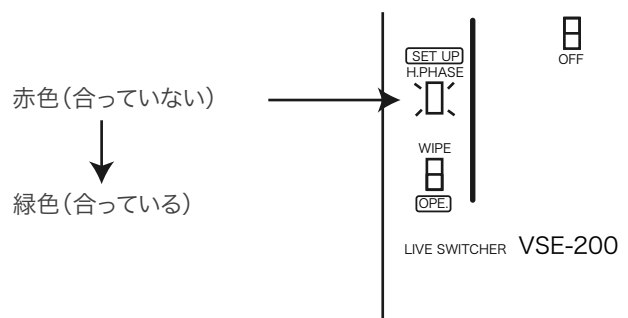
カメラのSCを調整して近い色調になり調整完了になった状態

ブルーオンリー機能が搭載されているモニターにてブルーオンリーモードで見た良好なカラーバー状態

4. これによりS,Cの調整は完了です。

（注）カメラAの調整はVSE-200をいつも同じケーブルで接続される場合はその都度調整する必要はありません。

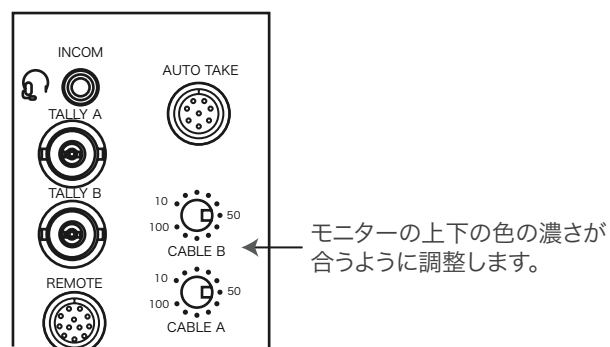
②H.PHASE（水平位相）を合せる

1. VSE-200のH.PHASE LEDが点灯している事を確認します。もしも消灯している場合はカメラAの電源が入ってないか正しく接続されてないことが考えれるので確認して下さい。

2. カメラのH.PHASEを調整してH.PHASE LEDが赤色から緑色に変わるように調整します。緑色に点灯すればカメラAの位相は合っています。

■VSE-200調整

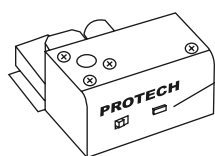
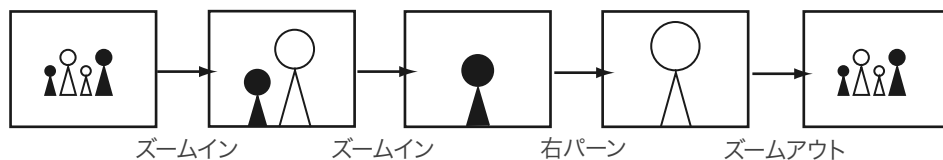
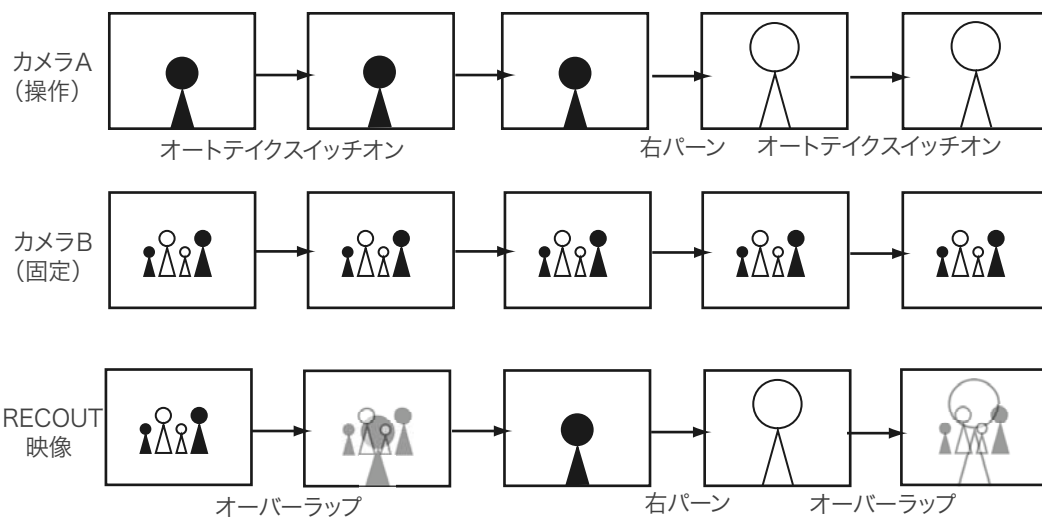
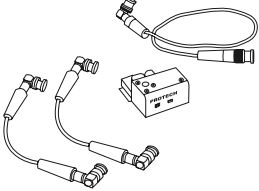
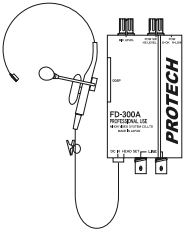
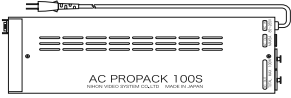
①CABLE A,Bの調整

1. VSE-200をカメラAに直接取付けて短いケーブルで接続される場合はCABLE Aは10m（左いっぱい）に調整して下さい。

2. カメラの調整①S,C（サブキャリ）の調整の後上下のカラーバーの色の濃さができるだけ近くなるようにCABLE Bのボリュームにて合わせます。

3. VSE-200のSET UPスイッチをOPEに戻してシステムの調整が完了です。

■カメラ操作

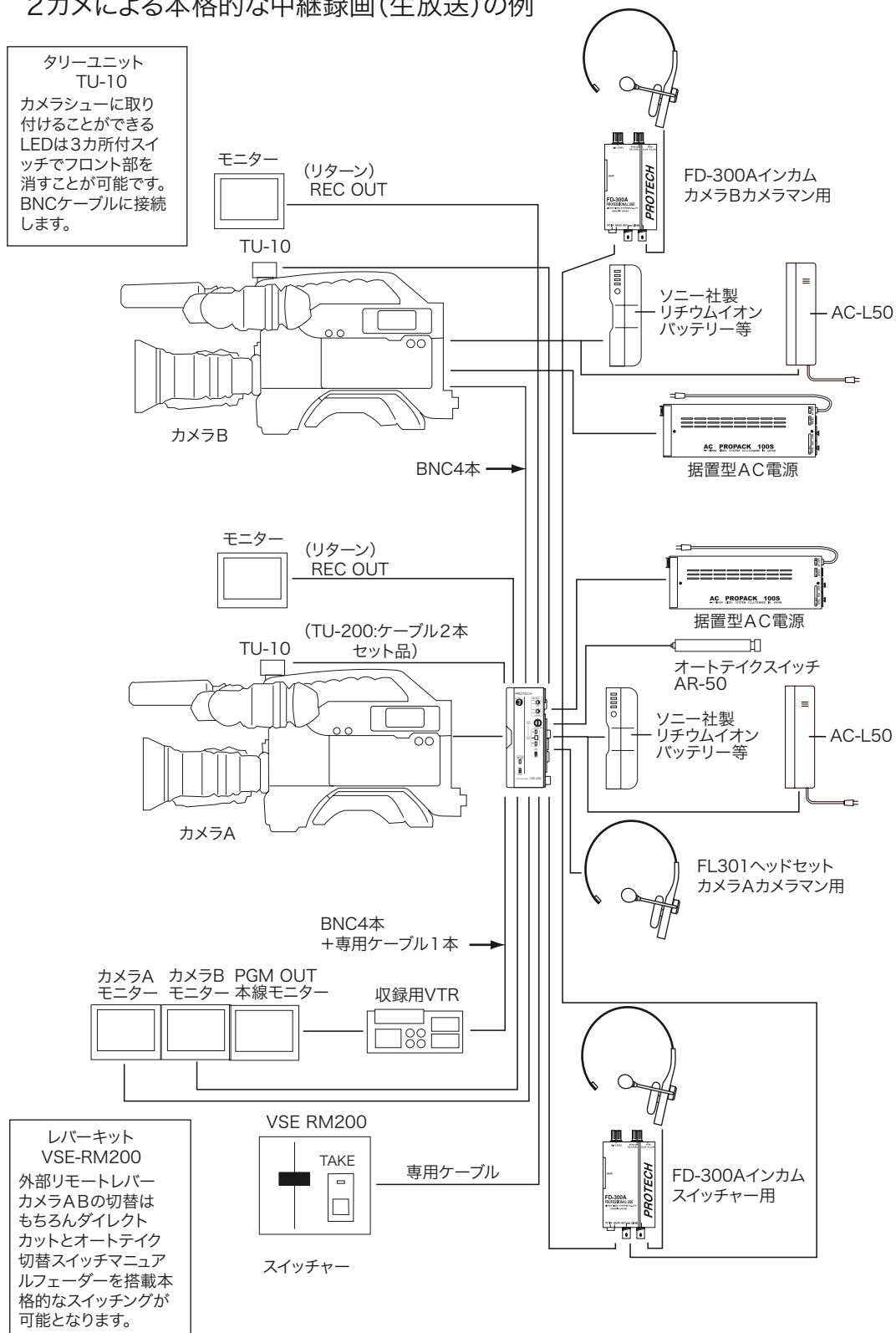
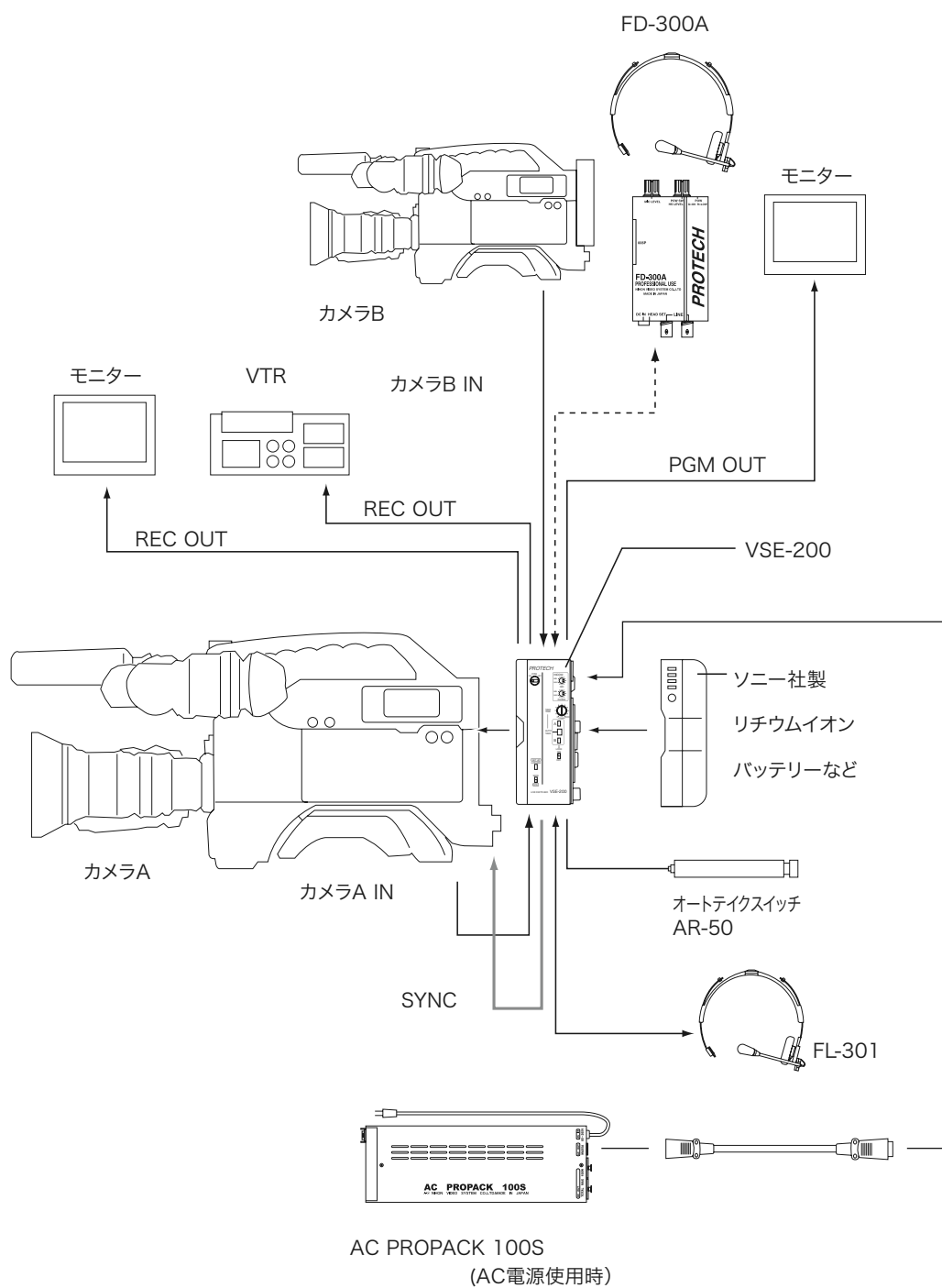
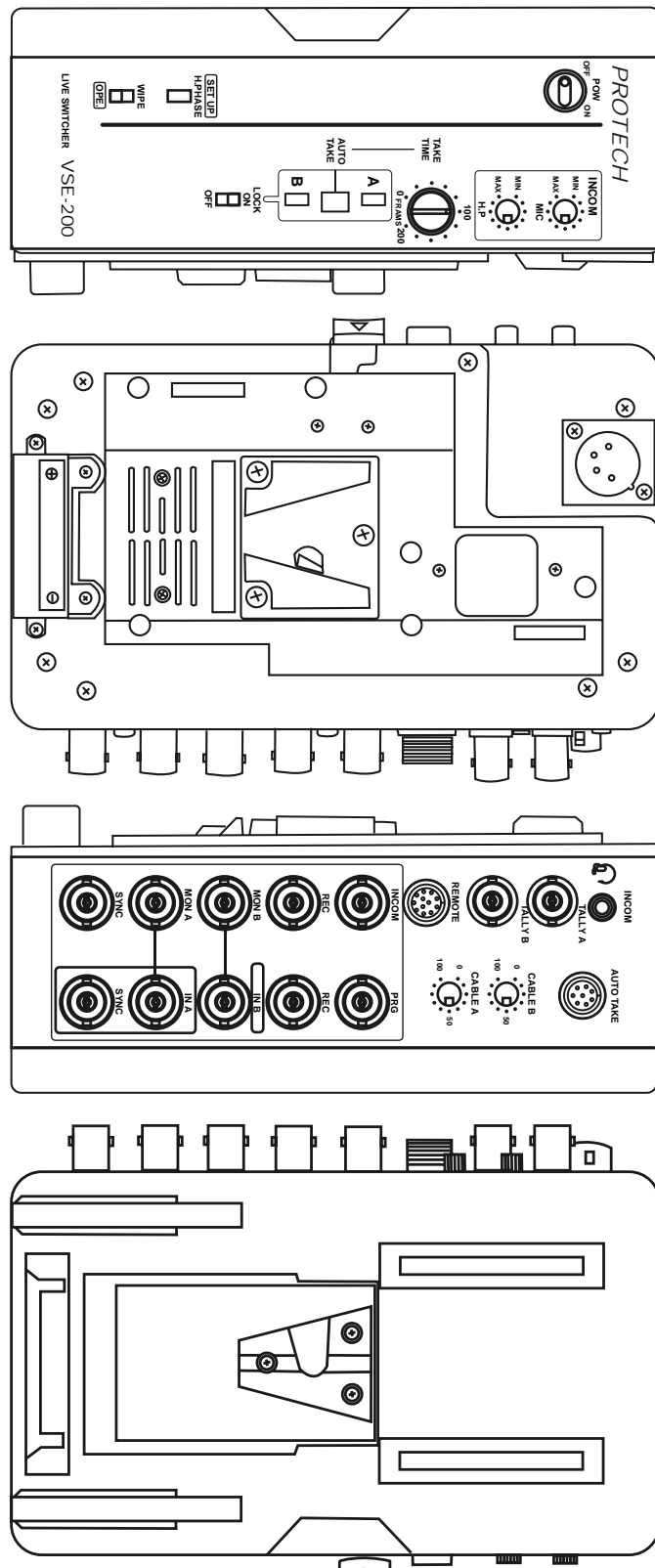
1. モニターを見ながら、オートテイクスイッチ（AR-50）を押してA→B、B→Aと変化させます。
   トランジッションタイム（デイゾルブにて変化する時間）をTAKE TIMEのボリュームにて調整します。

2. ビューファーの側のタリーユニット（オプション）が出力に応じて点灯します。

3. 全ての調整が終わりました。必要に応じてオートテイクを押し、A→B、B→Aとカメラを
   切り換えて2カメ収録を行って下さい。

4. オプションのVSE-RM200を使用しますとフェーダーレバーにより自由にMIXすることも可能になります。

オプション

タリーユニット 映像／SYNC接続ケーブル TU-200 税抜価格19,048円 (税込価格20,000円) カメラのアクセサリーシューに装着して使用でき、A/Bどちらかを表示するタリーユニットとソニー社製DSR-300/500池上のHL-DV5/7等のVSE-200の入力A/SYNCを接続するケーブルのセット	タリーユニット TU-10 税抜価格10,500円 (税込価格10,500円) カメラのアクセサリーシューに装着して使用でき、A/Bどちらかを表示するタリーユニット	インカム用ヘッドセット FL-301 税抜価格11,000円 (税込価格11,550円) VSE-500/200/FD-300A専用ヘッドセット。
レバーキット VSE-RM200 税抜価格47,429円 (税込価格49,800円) 外部リモートレバー据置機として三脚の脚部に取り付けて使用可能（一部取付できない三脚もあります。）	有線式インカム FD-300A 税抜価格31,000円 (税込価格32,550円)	電源 AC PROPACK 100S 税抜価格34,800円 (税込価格36,540円)
電源 AC-L50 税込価格69,800円 (税抜価格73,290円)	ケーブル DC-C40M3 税抜価格5,000円 (税込価格5,250円) キャノン4ピンーキャノン4ピン3m	ケーブル BNC-10M 税抜価格4,500円 (税込価格4,725円) BNC-BNCケーブル10m

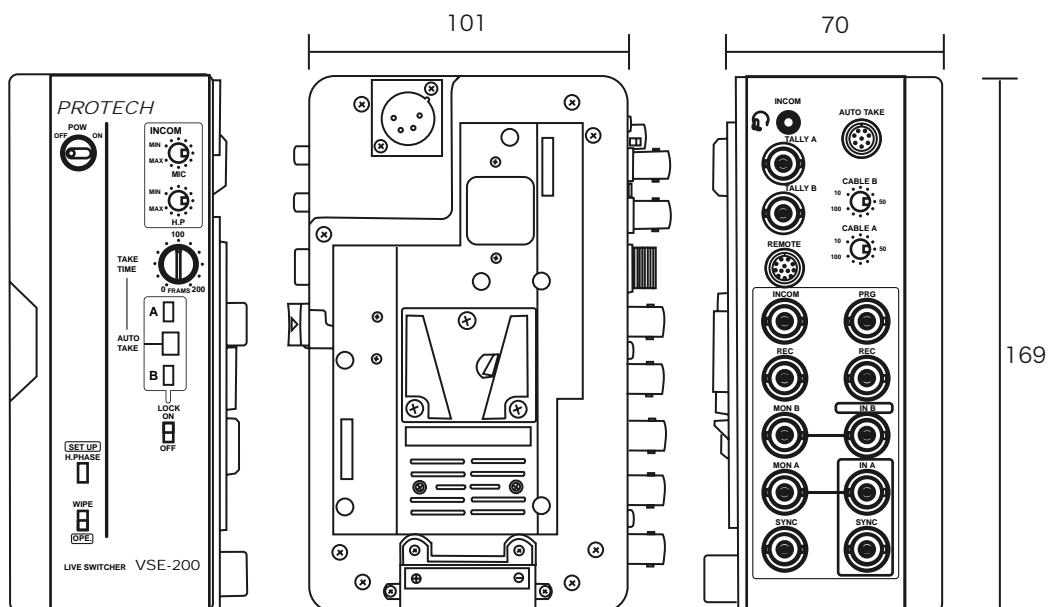
2人2カメ標準システム図

2カメによる本格的な中継録画（生放送）の例

1人2カメ標準システム図

外観図

PROTECH
POW
ON
OFF
INCOM
MIC
H.P
MIN
MAX
TAKE TIME
AUTO TAKE
A
B
LOCK
ON
OFF
0
FRAMS
100
200
SET UP
H.PHASE
WIPE
OPE
LIVE SWITCHER
VSE-200
SYNC
MON A
MON B
REC
INCOM
REMOTE
TALLY B
TALLY A
INCOM
IN A
IN B
REC
PRG
CABLE A
CABLE B
AUTO TAKE
100
0
50

主な仕様

入力部	
ビデオ	BNC×2(コンポジット 1.0Vpp 75Ω)
出力部	
REC	BNC×3(コンポジット 1.0Vpp 75Ω)
入力モニター	BNC×2(コンポジット 1.0Vpp 75Ω)
SYNC	BNC×2(コンポジット 1.0Vpp 75Ω)
その他	
FD-300A用	BNC×1
ヘッドセット	ミニジャックx1
オートテイク	8Pコネクタx1
リモート	12Pコネクタx1
付属品	
オートテイクスイッチAR-50／取扱説明書／保証書	

使用電源	
使用電源	DC12V(Vマウント／XLR4ピン)
消費電力	約3.2W
使用電源	
質　　量	約890g
外形寸法	70x169x101mm(幅x高さx奥行き)

アフターサービス

■保証書

本製品には保証書が添付されています。
お買い求めの際に販売店の押印がない場合は、無効となります。
保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

■保証期間

お買い上げいただいた日より一年間です。

■保証期間中の修理

保証規定に基づいて修理いたします。(送料等はお客様負担でお願いします。)
詳しくは保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

修理することによって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により、
有料で修理させて頂きます。

■修理を依頼される前に

故障かな?とお思いになったらまず取扱説明書をよくお読みのうえ、
もう一度ご確認ください。それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、
またはサービスセンターへお問い合わせください。

■ご質問、ご相談について

アフターサービスについてのご質問、ご相談はお買い上げの販売店、
またはサービスセンターへお問い合わせください。

修理・お問い合わせ窓口　○website　http://www.protechweb.jp　○e-mail　support@protechweb.jp

PROTECH® サポートセンター

☎ 0567-24-4581

○受付時間　午前10時〜午後6時まで（土・日・祝日を除く）

修理品送り先

（株）日本ビデオシステム　プロテックサポートセンター
〒496-8005　愛知県愛西市諸桑町郷城２１８番地
TEL 0567-24-4581FAX 0567-24-4577